

死者の日の集い（１０月３０日）フランス校との交流から

３・４年生は、本年度も、メキシコの伝統行事の一つであり年中行事でもある「死者の日」について理解を深めるため、フランス校を訪問しました。「死者の日」は、亡くなった人の魂が戻ってくる日と言われていて、その人の思い出を共有し、家族のきずなを深めるための日です。フランス校の各教室にアルタール(祭壇)がありました。

一緒に飾りをつくり、校内の二つの祭壇の由来を聞き、理解を深める体験となりました。



